

岸田文雄総理大臣 様

G X 実行会議の決定に抗議します

一 原発はやめて再生可能エネルギー中心の政策を求めます

G X 実行会議の決定は直ちに取り下げてください。これまでの政府の方針をも捨てた危険な「原発回帰」が中心であり、先の総選挙でも、国会でも論点になっていません。このようなかたちで政策の基本が決められることがあってはなりません。

福島第一原発の事故は未だ収束できず放射性汚染水を出し続けています。被害者への補償・支援も不十分です。経済産業省は、安全神話のもと「原子カムラ」の形成の大元締めであったにもかかわらず何ら罪を認めないだけでなく、G X 実行会議の中心となり原発の新設と60年越えの運転を具体化する内容を決めました。事故への反省も教訓を学ぶ姿勢も全くありません。

原発の持つ二つの根本的欠陥、炉心溶融又は暴走事故による環境中への大量の放射性物質の放出の危険性、使用済み核燃料の処理・処分の方法がない、ということについて何ら解決できていません。とりわけ自然災害大国日本では原発は使ってはなりません。

原発は大出力で出力調整は難しくトラブルも多く、計画外停止で広範囲に大きな影響をもたらすため、電力需給ひっ迫の解決の役にはたちません。政府は原発利用拡大の理由を様々あげていますが、原発は逆に電力料金の高騰、電力供給の不安定をもたらすもので、いずれも的外れです。安定した電力供給と「脱炭素」のためには再生可能エネルギーを中心に据えた体制を構築すべきです。

私たちは、政府に原発推進のG X 会議方針を取り下げるよう求めます。

2022年12月23日

さよなら原発ヒロシマの会

〒730-0051 広島市中区大手町4丁目2-27-403

TEL082-245-2501 FAX 082-245-2502

